



発行
春日部市社会福祉協議会
幸松地区支部
問い合わせ
春日部市社会福祉協議会
住所：春日部市中央2-24-1
電話：048-762-1081



めがね橋の4連アーチ

現在のレンガ造りの橋がつけられました。建設の経緯を記した碑が橋のたもとに残されています。その後、倉松落として、中川への付け替えにより樋門としての役割はなくなり、現在は、道路橋として利

旧倉松落として架かる樋門で、明治二十四年に水害を防ぐ目的で建設されました。構造はレンガ造りの橋で、四連のアーチを持つ形態からめがね橋と呼ばれています。樋門とは、農業用の取水と悪水の排除のため逆流を防止するための水門で、落しとは農業排水

幸松の歴史コーナー めがね橋（倉松落大口逆除） 国の近代産業遺産

の事を言います。

江戸時代末期（万延元年）には木製の樋門が設置されていましたが明治二十三年八月の洪水で壊れてしまい、幸松村の村長が発起人となり一町五村が協力して公費三千六百三十円（現在の三千万円位）で明治二十四年六月に三か月の突貫工事で



角だし

用されています。

めがね橋の規模は、川幅約十メートル、アーチ径約一・九メートルあり、下部構造は建設時のまま左岸の壁面（翼壁）の上部はレンガ角の部分のこぎり状に装飾した「角だし」と呼ばれる装飾が施されています。

レンガ造りの水門としては県内二位の古さとなっています。

めがね橋のレンガ造りは保存状態も良いということで以下の指定となっています。

- ① 春日部市指定文化財 二〇一三年（平成二十五年三月二十五日）
- ② 埼玉県指定文化財 二〇一九年（平成三十一年二月二十二日）
- ③ 社団法人 土木学会

牛島ボランティアセンターを利用してみませんか？

藤の牛島駅近くの「牛島ボランティアセンター」（牛島1510-13）は地域活動の拠点としてご利用いただける施設です。地域のいきいきサロン（集いの場）や長期休みの子どもの居場所づくりなどにも活用されています。調理器具（鍋・皿・コップ・フライパン・電気ケトル等）も使用出来るようになります。ますます便利になりました！



調理器具が増えました

平日10時～16時まではボランティアパートナーがボランティア相談に応じています。「ボランティアをしてみたい」という方も、お気軽にお立ち寄りください。



牛島ボランティアセンター



じゃが芋ほりに参加されたみなさん＝6月14日

「ほっこり虹の会」の協力の下で
わくわく芋ほり体験
10月末「さつま芋ほり」予定
6月14日（土）、牛島小学校裏の畑で「じゃが芋ほり体験」を行いました。子どもたちは「掘っても掘っても、じゃが芋が出てきて楽しかった！」「農業に憧れていたから勉強になった」



じゃが芋の収穫

「収穫したじゃが芋はじゃがバターにして食べたい！」と満面の笑みを浮かべていました。また、今回初めて参加したという親子は「引越してきてばかりで、自治会の回覧板でこのイベントを知り、子どもに体験させたいと思って参加しました。また参加したいです。」と嬉しそうに話してくれました。

この取り組みは、子ども

も居場所づくりに賛同された地域のボランティア団体「ほっこり虹の会」代表の吉本さんが、コロナ禍でも地域とのつながりになるよう、屋外での活動体験を提案し、令和3年4月から毎年開催しています。10月末にはさつま芋掘り体験を予定しておりますので、ご興味のある方は、社会福祉協議会までお問合せください。

＜幸松地区の行事＞ 日程や内容は変更になる場合がありますのでご了承ください。

内容	日程	場所
幸松地区体育祭	10月12日（日）	東中学校グラウンド
ふれあい文化祭	11月8日（土）・9日（日）	幸松市民センター
牛島地区ふれあい食事会	10月29日（水）	※ 単身高齢者・ご夫婦高齢者の対象者には、別途案内がありますのでご確認ください。
小湊地区ふれあい食事会	11月15日（土）	
八丁目地区ふれあい食事会	11月30日（日）	
幸松・連合地区ふれあい会食事会	12月11日（木）	
不動院野地区ふれあい食事会	11月9日（日）	



2024年5月にオープンしました。当店の洋菓子は新鮮さを大切に、少量ずつでの生産を心掛けております。当店の菓子を食べ幸せな気持ちになっても出来るよう、一つひとつ丁寧に手作りしています。また、イベントなどでの大量注文も承っておりますので、お気軽にご連絡ください！
ポヌール ロブ
八丁目485-1
TEL 048-797-8289
営業時間10時～18時
水曜定休日

幸松地区のお店紹介

編集後記

あの日の記憶が甦る
一九六四年六月十六日午後一時三分 新潟地震がマグニチュード七・五。当時高校一年生でした。授業始めるも教師の声と同時に「グシャァ・グラー」、急転直下の揺れに急いで校庭に駆け込む。グラウンド横の新設になったプールが、真つぱたつに割れている。凍りつきました。
自然の驚異に平伏す顔、顔が!! 忘れません。自宅は半壊。友人の父と母は、自宅の崩壊で圧死。喝れることのない涙があるんだなど。
自宅のリスクを是非確認しましょう。（柿倉）



地域の
つながり

防災
知識

防災
訓練

防災対策 水害時の備え

幸松地区は川が多く流れていますが、首都圏外郭放水路があることによって、水害が防げています。外郭放水路の立坑(各河川から洪水を取り入れる流入施設)が5つあり、そのうち3つが幸松地区にあります。今回は外郭放水路と水害時の備えについて紹介します。

第1立坑首都圏外郭放水路



地下神殿と言われる首都圏外郭放水路調圧水槽



洪水時の避難の注意

①地下は危険!!

短時間の大雨により、地下に水が流れ込んだ場合、少しの浸水でも水圧で扉が開かなくなったり、階段を上がれなくなります。(地下からは素早く避難!)

②避難の時は足元注意!

浸水している場所を歩くときは、棒などでマンホールや側溝などをよく確認し、注意して避難しましょう。

(深みにはまると危険です!)

膝を超える水深では歩行が難しくなります。

(流れが速いと流される場合もあります!)

③アンダーパスに注意しよう!

アンダーパスとは、交差する鉄道や道路などの下を通過するため、周辺の地面より低くなっている道路のことをいいます。地形的に雨水が集中しやすく、大雨、洪水時には自動車での侵入はやめましょう。

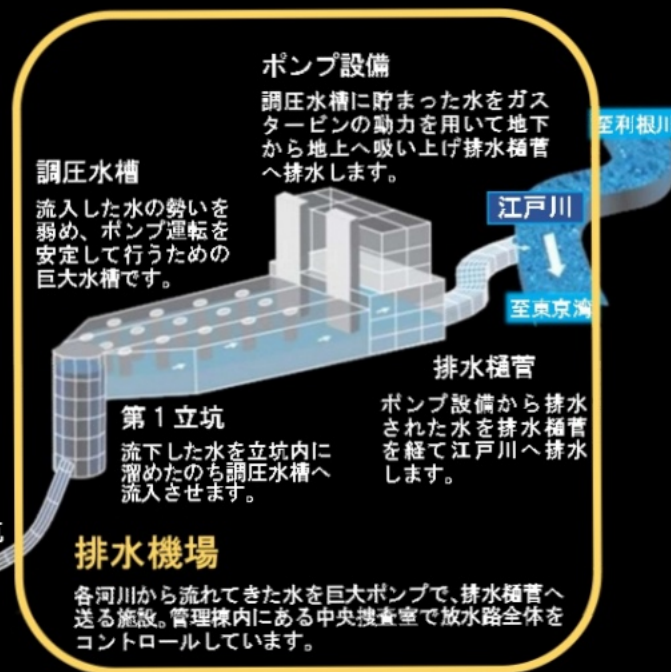
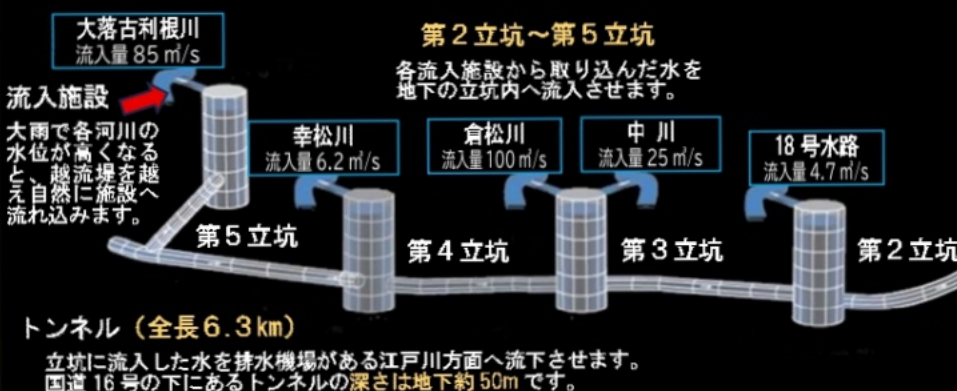
(車が動かず、外へも出れない危険性大!)

首都圏外郭放水路のメカニズム

地底50mを流れる世界最大級の地下放水路

首都圏外郭放水路は倉松川、大落古利根川など中小河川の洪水を地下に取り込み、地底50mを貫く総延長6.3kmのトンネルを通じて江戸川に流す、世界最大級の地下放水路です。日本が世界に誇る最先端の土木技術を集結し、1993年(平成5年)3月に工事に着手。およそ13年の歳月をかけて2006年(平成18年)6月、大落古利根川から江戸川までの通水が可能になりました。

首都圏外郭放水路管理支所に許可を得て、「首都圏外郭放水路パンフレット 彩龍の川」(https://www.ktr.mhl.go.jp/ktr_content/content/000812781.pdf)及び「首都圏外郭放水路 国土交通省江戸川河川事務所」2022版三折りリーフレットの画像を加工して作成。



洪水の大元は?

- ①台風の接近 ②前線の停滞 ③ゲリラ豪雨

洪水が起こるのは?

- ① 堤防の決壊
堤防内に水が浸透したり、水流で堤防の河川側が浸食されて起こる。
② 堤防の限界(越水)
増水で河川の水が堤防を越えあふれ出し、堤防の市街地側が削られる。

洪水の危険性が高い時の 注意事項

- ① 川に近づかない!!
大雨・洪水時の河川は水位が短時間で急に上昇するため、気づいてからでは逃げられませんが、大変危険なので絶対に近づかないでください。

※河川の様子はライブカメラ画像で確認しましょう。
埼玉県春日部市 | ライブカメラDB (リンクフリー)



埼玉県春日部市 |
ライブカメラDB

② 適切な避難方法を確認!

- ・垂直避難(高いところへの避難)
- ・平屋の家で近くに高い建物が無い場合は、浸水しない地域の親戚・友人宅への避難ができないか相談
- ・浸水しない場所での車中泊避難
- ・近くの避難所への避難

③ 屋内の安全確保!

浸水がすでに始まっている場合は、今いる建物内で垂直避難しましょう。浸水が始まっているときに外へ移動するのは大変危険です。

さらに詳しく春日部市の防災について知りたい方は、右の春日部市防災のホームページをご覧ください。



春日部市 HP

水害時の市内避難所

①東中学校(樋堀181-1 医療救護所) ②小淵小学校(小淵905-1) ③幸松第二公民館(小淵73-1) ④幸松小学校(八丁目353-1) ⑤県立春日部東高等学校(樋堀363) ⑥幸松市民センター(幸松地区公民館 牛島667-1) ⑦牛島小学校(牛島1080)